



## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月8日

上場会社名 株式会社 三社電機製作所  
コード番号 6882 URL <http://www.sansha.co.jp>

上場取引所 大

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 四方邦夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員

(氏名) 佐藤光

TEL 06-6321-0321

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日

平成23年12月12日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	13,957	13.9	1,124	70.1	1,046	70.5	774	17.6
23年3月期第2四半期	12,249	44.1	660	—	614	—	659	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 678百万円 (34.0%) 23年3月期第2四半期 506百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	61.28	—
23年3月期第2四半期	52.12	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	24,427	12,455	51.0
23年3月期	25,498	11,841	46.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 12,455百万円 23年3月期 11,841百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
24年3月期	—	5.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	7.50	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,500	1.3	1,800	△8.7	1,800	△3.8	1,100	△38.5	86.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	12,650,000 株	23年3月期	12,650,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	5,651 株	23年3月期	4,714 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	12,644,674 株	23年3月期2Q	12,646,039 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中であります。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な予想数値と異なる場合があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報等 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経済状況は、東日本大震災の影響によるサプライチェーンの混乱は想定以上のペースで回復が見られましたが、一方で、欧州市場の金融危機や米国の景気減速懸念が新興国の経済成長にもマイナス影響を及ぼす状況となりました。また、後半には急速に円高が進行するなど、景気動向の先行きは総じて不透明感を増してまいりました。

このような経営環境下、当社グループは、「収益性を重視したスリムな経営体質への転換」を今年度の基本テーマに掲げ、経営体質の強化・改善に全社を挙げて取り組んでまいりました。

当第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は139億5千7百万円（前年同四半期比13.9%増）となりました。利益については、収益力強化に向けた諸施策の効果が着実に現れ、営業利益は11億2千4百万円（前年同四半期比70.1%増）、経常利益は10億4千6百万円（前年同四半期比70.5%増）、四半期純利益は7億7千4百万円（前年同四半期比17.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### (a) 半導体事業

当事業におきましては、中国を中心としたアジア地域の旺盛な需要により、工作機械・溶接機向けのパワーモジュールなどを中心に堅調に推移しました。一般モジュールの売上は、前年同四半期比5億4千2百万円増、23.1%増と好調でした。しかし、急速な円高進行と価格競争の影響を受けて、当事業の利益については前年を下回る事になりました。

これらの結果、当事業の売上高は49億5千1百万円（前年同四半期比7.7%増）、セグメント利益は3億4千1百万円（前年同四半期比12.5%減）となりました。

#### (b) 電源機器事業

当事業におきましては、前期から好調に推移していたデジタルシネマ用光源電源が、欧米の景気悪化の影響によりユーザーから在庫・生産調整の要請を強く受け、特に第2四半期に入り急速に売上が減少いたしました（前年同四半期比2億9千3百万円減、11.7%減）。一方、電子部品や自動車業界向けの金属表面処理用電源や溶接機が堅調に推移したことや、海外向け銅箔処理用直流電源の大型件名等で、デジタルシネマ用光源電源の売上減少分をカバーし、当事業の売上を伸ばしました。

これらの結果、当事業の売上高は90億6百万円（前年同四半期比17.7%増）、セグメント利益は13億7千8百万円（前年同四半期比55.4%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ10億7千1百万円減少し、244億2千7百万円となりました。これは主に現金及び預金が11億5百万円増加したものの受取手形及び売掛金が12億7千1百万円、棚卸資産が3億5千7百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末に比べ16億8千5百万円減少し、119億7千1百万円となりました。これは主に買掛金が4億2千9百万円、短期借入金が6億5千2百万円減少したことによるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末に比べ6億1千4百万円増加し、124億5千5百万円となりました。これは主に利益剰余金が7億1千1百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

今期の連結業績予想につきましては、平成23年8月5日に公表いたしました平成24年3月期の連結業績予想の数値を変更しておりません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,187	4,292
受取手形及び売掛金	8,282	7,011
商品及び製品	1,808	2,106
仕掛品	1,184	930
原材料及び貯蔵品	2,377	1,977
繰延税金資産	695	680
その他	949	657
貸倒引当金	△9	△14
流動資産合計	18,475	17,640
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,937	1,847
土地	2,665	2,665
その他（純額）	791	760
有形固定資産合計	5,394	5,273
無形固定資産		
その他	836	742
無形固定資産合計	836	742
投資その他の資産		
投資有価証券	219	225
繰延税金資産	510	468
その他	71	77
貸倒引当金	△8	△1
投資その他の資産合計	792	770
固定資産合計	7,023	6,787
資産合計	25,498	24,427

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	6,125	5,695
短期借入金	2,876	2,224
1年内返済予定の長期借入金	300	100
未払費用	1,309	557
未払法人税等	227	219
賞与引当金	—	507
その他	1,222	1,119
流動負債合計	12,061	10,423
固定負債		
長期借入金	900	900
退職給付引当金	160	148
未払役員退職慰労金	476	454
その他	57	44
固定負債合計	1,595	1,548
負債合計	13,657	11,971
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,264	2,264
資本剰余金	2,188	2,188
利益剰余金	7,752	8,464
自己株式	△3	△3
株主資本合計	12,202	12,913
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2	1
為替換算調整勘定	△359	△460
その他の包括利益累計額合計	△361	△458
純資産合計	11,841	12,455
負債純資産合計	25,498	24,427

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	12,249	13,957
売上原価	9,831	11,053
売上総利益	2,418	2,904
販売費及び一般管理費	1,757	1,780
営業利益	660	1,124
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	39	9
受取賃貸料	10	11
デリバティブ評価益	54	32
その他	24	29
営業外収益合計	131	84
営業外費用		
支払利息	27	29
支払手数料	6	5
為替差損	143	125
その他	0	0
営業外費用合計	178	161
経常利益	614	1,046
特別利益		
固定資産売却益	—	7
退職給付制度終了益	211	—
その他	0	0
特別利益合計	211	7
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
投資有価証券評価損	20	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23	—
その他	0	0
特別損失合計	45	0
税金等調整前四半期純利益	780	1,053
法人税、住民税及び事業税	63	226
法人税等調整額	57	52
法人税等合計	121	278
少数株主損益調整前四半期純利益	659	774
四半期純利益	659	774



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	659	774
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△31	4
為替換算調整勘定	△121	△100
その他の包括利益合計	△152	△96
四半期包括利益	506	678
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	506	678

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	780	1,053
減価償却費	453	448
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	0	△2
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△211	△12
受取利息及び受取配当金	△41	△10
支払利息	27	29
投資有価証券評価損益 (△は益)	20	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	23	—
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△7
固定資産廃棄損	0	0
売上債権の増減額 (△は増加)	△603	1,198
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△653	311
仕入債務の増減額 (△は減少)	996	△322
その他	△460	△292
小計	332	2,394
利息及び配当金の受取額	41	10
利息の支払額	△26	△29
法人税等の支払額	△106	△216
法人税等の還付額	12	24
営業活動によるキャッシュ・フロー	254	2,184
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△107	△44
有形固定資産の売却による収入	0	7
無形固定資産の取得による支出	△89	△27
その他	26	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△170	△64
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の増減額 (△は減少)	△340	△656
長期借入れによる収入	300	—
長期借入金の返済による支出	—	△200
リース債務の返済による支出	△3	△3
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△63	△63
財務活動によるキャッシュ・フロー	△107	△924
現金及び現金同等物に係る換算差額	△111	△90
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△135	1,105
現金及び現金同等物の期首残高	2,501	3,187
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,366	4,292

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,597	7,652	12,249	—	12,249
セグメント間の内部売上 高又は振替高	0	—	0	(0)	—
計	4,598	7,652	12,250	(0)	12,249
セグメント利益	389	887	1,277	(616)	660

(注) 1. 調整額は、報告セグメントに帰属しない本社部門の費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 各セグメントに属する主要な製品

セグメント	主要製品
半導体事業	I PM (インテリジェント・パワー・モジュール)、パワートランジスタ、ダイオード、サイリスタ、トライアック
電源機器事業	直流電源、金属表面処理用電源、交流無停電電源装置、電動機制御用電源、電気炉用電源、調光装置、光源機器用電源、洗浄装置、アーク溶接機器、歯科用機器、スイッチングパワーサプライ

II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	半導体事業	電源機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,951	9,006	13,957	—	13,957
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,951	9,006	13,957	—	13,957
セグメント利益	341	1,378	1,720	(595)	1,124

(注) 1. 調整額は、報告セグメントに帰属しない本社部門の費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。